

## 目標達成計画

作成日：平成 22 年 1 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36 (14)	尊厳をもった対応を、スタッフ全員で心がけているが、言葉のニュアンス、声のトーン、大きさなどの配慮が足りないことがある。	スタッフ全員が尊厳をもった言葉かけ、対応ができるようになる。	・丁寧な言葉遣いを心がけ、必ず入居者様の近くに寄って、穏やかな言葉かけを行う。 ・現在行っている2ヶ月に1回のチェック用紙を用いた個人の振り返りを継続して行い、ミーティングでスタッフ間で気づいた事を話し合う。	6ヶ月
2	10 (6)	家族会への参加が少なくなっている。	・家族会の内容の充実 ・できるだけ、全家族で関わりを持っていただくようにする。	・ホームの行事にあわせ、入居者様との関わり、家族交流を目的としたことを取り入れる。 ・できるだけ、全家族の方に年1回ずつ運営推進会議に出席していただき、地域との連携について知っていただくようにする。	6ヶ月
3	40 (15)	・現在、週1回の昼食作りを除いて、昼食・夕食は配食サービスを利用中で、職員と同じ食事を楽しむことができていない。御家族からもできるだけ、手作りでのご飯の提供を望まれる意見もある。 ・メニューにもよるが、配膳時間がかかり、入居者の方を長時間待たせてしまうことがある。	・入居者と職員が同じ食事を囲み、食事を楽しむことができる支援ができるようになる。 ・手作りの機会を多くしていく。週1回⇒週2又は3回へ	・できるだけ、入居者の方々と同じ食事を食べられるように職員間で話し合う。 ・配食業者の検討 ・配前台の設置や個別トレーの利用等で、手早く配膳ができるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。